

(公社) 日本シェアリングネイチャー協会 令和5年度(2023年度)事業計画

I. 概況

1986(昭和61)年7月より日本で普及が開始されたネイチャーゲームをはじめとするシェアリングネイチャー活動は、2023(令和5)年で普及開始から37年目となる。

昨年度に引き続き、新型コロナウイルスへの対応指針の適宜見直しと、情報発信・共有を図りながら、全国のシェアリングネイチャー組織と連携し、ウイルス感染へのリスク管理を行い、対面型とオンラインそれぞれのメリットを活かしながら事業に当たっている。

感染拡大防止を契機として構築した「集合ハイブリッド型(1日目対面・2日目合同でのオンライン開催)」のネイチャーゲームリーダー養成講座について、開催した地域組織から負担減につながったとの声があった。また地域組織が開催する従来型の講座(対面のみ)についても、参加者対応が日本協会に移行したことで、地域組織の負担軽減につながっている。近い将来に全都道府県において、いずれかのスタイルでの講座を実施できるように、地域組織ごとの実情に合わせた協働を進めたい。

2021年度末より掲げているビジョン【「自然が好き」で世界を変える】について、会員及び外部からの共感の声があり、引き続きこのビジョンを元に、シェアリングネイチャー運動の広がりや参画者の増加を目指し下記に取り組む。

- ・ 情報発信を見直し、認知拡大と参画者増を目指す
- ・ 課程認定校でのリーダー養成講座の拡大、地域組織におけるリーダー養成講座開催支援を強化し、新規リーダー1000名を養成し、自然案内人の輪を広げる
- ・ 指導者会員向け情報提供の充実と参画の場づくり、指導者会員支援につながる教材の制作販売・活用の提案などを進め、指導者会員の満足度を引き上げ会員更新につなげる
- ・ 指導者会員以外の参画の受け皿となる仕組みを検討し、新たな会員増の道筋を作る
- ・ 指導者養成・研修の要であるトレーナーを養成する過程の見直しと整備

事務局のスタッフ体制については、2020年度に職員3名、2021年度末に職員1名が退職したことを受けて、アルバイトでのマンパワー補充を行い、事務局体制の再編を行った上で、週一回の全体ミーティング、月一回のスタッフ研修、情報共有の仕組み整理などを行い、連携強化と風通しのよい環境づくりを進めている。2023年度は現体制での事務局パワーの最大化を目指しながら、上記取り組みを進める。

なお、新型コロナウイルスの感染拡大を期に進んだ事業規模および事務局体制の「縮小」を、「拡大」へと転じられるよう、事業および事務局体制の将来設計の検討を進める。

II. 会員数およびネイチャーゲームリーダー養成講座の推移

	令和4年度（予想）	令和3年度	令和2年度
年度末会員数	6,539名	7,176名	7,568名
会員更新率	85.7%	84.6%	85.6%
養成講座回数	74回	52回	41回
登録者数/参加者数	669名/724名	498名/560名	483名/516名
登録率	92.4%	89%	94%
3日間講座（参）	24名/2回/12名	4名/1回/4名	7名/1回/7名
2日間講座（参）	264名/30回/8.8名	122名/16回/7.6名	136名/11回/12.4名
集合ハイブリッド（参）	29名/6回/4.8名		
出前講座（参）	77名/9回/8.6名	70名/9回/7.8名	82名/9回/9.1名
課程認定校（参）	330名/27回/12.2名	365名/26回/14名	291名/20回/14.6名

III. シェアリングネイチャー活動を普及することにより、人が自然を尊重し共生していく社会の実現を目指す事業を実施する。

<シェアリングネイチャー活動普及のための体験会と情報提供>

【各種体験会、講習会等の開催】

- 01) 全国一斉シェアリングネイチャーの日 2023年10月15日（日）
- 02) 全国ネイチャーゲーム研究大会 6月9日（金）～11日（日） 徳島県
- 03) 講師派遣
- 04) 受託事業
- 05) 体験カード&シール発行
- 06) 事業保険加入
- 07) シェアリングネイチャーワールドワイドへの加盟
- 08) ネイチャーゲームおよび自然体験活動普及促進教材の制作販売
- 09) 教材カタログの制作頒布
- 10) 地方組織開催事業支援（イベント情報ウェブアップ支援、広報用写真貸出）
- 11) 助成金を活用しての組織支援（基本助成、会員助成、講習会助成等）
- 12) 地方組織連絡会議（ブロック説明会）
- 13) 自然災害被災地復興支援活動
- 14) アクティビティ・教材・コース開発認定委員会 3回
- 15) 課程認定校開催説明会
- 16) 一般向けセミナー（情報誌と連動したオンライン講演を検討） 2回

【情報誌やインターネットによる情報発信と広報活動】

- 01) 情報誌『シェアリングネイチャーライフ』発行
（スポーツ振興くじ助成金活用予定 7月、10月、12月の3回）
- 02) 普及用ツール作成（スポーツ振興くじ助成金活用予定）
- 03) 広報（展示・イベント・取材対応・引用申請対応・写真貸し出し）

- 04) ホームページ等を活用した情報発信支援
- 05) シェアリングネイチャーメールマガジン発行
- 06) 各種SNSを活用した広報
- 07) 事例研究の募集と公開
- 08) コーネル著書『DEEP NATURE PLAY』日本語版の制作

<シェアリングネイチャー活動推進のための指導者養成>

【指導員養成】

- 01) 日本協会主催リーダー養成講座
 - ① 通常2日間講座 5回
 - ② テーマ特化型講座（幼保こども園、小学校教諭予定） 2回
 - ③ 3資格同時取得講座（NG、NEAL、メディックファーストエイド） 1回
 - ④ 集合ハイブリッド型講座 10回（フィールド編7回・オンライン編3回）
- 02) 都道府県組織主催リーダー養成講座 27回（3日間2回/2日間25回）
- 03) 出前リーダー養成講座 3回
- 04) トレーナークローズリーダー養成講座 10回
- 05) 課程認定校リーダー養成講座 32回
- 06) インストラクター認定講座 2回
- 07) コーディネーター養成講座 2回（オンライン1回、対面オンデマンド1回）
- 08) 講座講師認定講座 1回（オンデマンド）
- 09) トレーナー認定講座 1回
- 10) 指導者養成委員会 4回
- 11) 安全対策委員会 2回
- 12) 課程認定校主任講師研修 1回

【指導員研修】

- 01) アドバンスセミナー
 - ① トレーナーアドバンス 20回（集合8回 オンライン12回）
 - ② 安全対策セミナー 8回（集合1回 オンライン7回）
 - ③ アクティビティセミナー 3回
 - ④ ウェルネスセミナー 8回（日帰り4回 オンライン4回）
 - ⑤ 事件事例講座 1回（オンライン1回）
- 02) インストラクター研修講座
 - ① 2泊3日（集合） 1回
 - ② 1泊2日（集合） 1回
 - ③ 日帰り（集合） 2回
 - ④ 講師トレーニング（オンライン） 10回
- 03) コーディネーター研修講座 4回（オンライン2回、FS式2回）
- 04) トレーナー資格取得支援事業（1泊2日1回および02-④と連携）
- 05) トレーナー研修講座 2回（2泊3日1回、オンライン1回）
- 06) ボリュームアップセミナー（NEAL補講） 5回
- 07) ウェルネスガイド（養成日帰り1回 研修1泊2日1回 オンライン2回）
- 08) インストラクターニュースレター発行 ウェブ掲載
- 09) コーディネーターニュースレター発行 ウェブ掲載

- 10) メールリングリストの運用
 - ①組織のためのメールリングリスト (TNET)
 - ②インストラクターメールリングリスト (INET)
 - ③コーディネーターメールリングリスト (CNET)
 - ④講座講師メールリングリスト (KNET)
 - ※上記①～④は会員データベースを使用した一斉メール送信へ変更
 - ⑤トレーナーのためのメールリングリスト (JNET)
 - ⑥シェアリングネイチャーウェルネスガイドのためのメールリングリスト (GNET)
- 11) 地方組織開催研修会/会員企画支援（フォローアップセミナー、新人キャンペーン、シェアリングネイチャーまるしえ等）
- 12) リーダー養成講座フレッシュアップ受講制度
- 13) 表彰審査委員会
- 14) シェアリングネイチャービレッジ（指導員のオンラインコミュニティ）
- 15) 公認ネイチャーゲーム指導員報『自然とわたし2023』発行